

平成30年度

丹南中学校区 小中連携心のサポート事業について

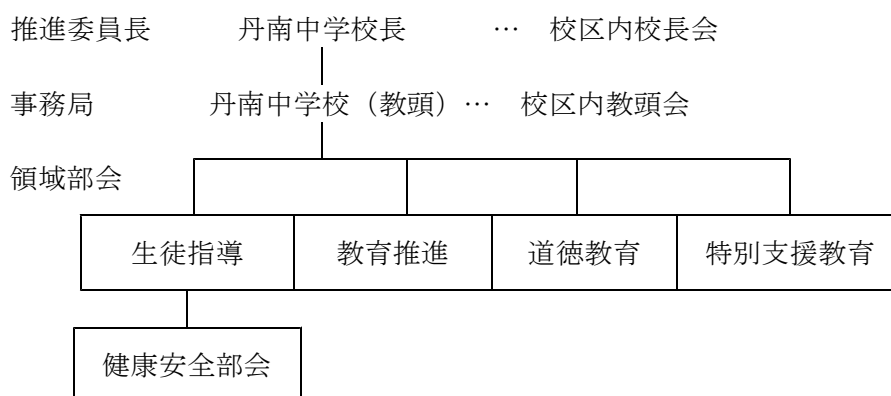
1 研究テーマ

(主) 小中の指導の連続性を大切にし、自立的に生きる力を育成する
(サブ) 不安解消と自尊感情の向上を目指して



キーワード 『自立』

2 組織



3 領域

(1) 生徒指導

- ◎生徒指導の取り組みについて、各校での課題や成果を共有する。(小小連携・小中連携)
- 各校のルールについて、共通実践事項を整理し実行していく。
- 9カ年のみならず中学校卒業後も見据えて、規範意識の向上を図り、様々なルールを守ることのできる児童生徒の育成を目指す。

①情報交換

- 小中連絡会・情報交換会 …年3回
6月 1年生授業参観 6年時の担任参加
(本年度は6年生時の担任が異動のため中止)
- 夏休み 8月2日
2月 新学年に向けて情報交換

②相互観察… 学期に1回程度

- ・OS、出前授業、中学校生活体験等による授業参観
- ・保健室を利用する児童生徒についてと利用の仕方

③共通実践

- ・授業におけるマナー
- ・挨拶や清掃の仕方 等

健康安全部会

- ・小から中への段差に慣れるような保健室での対応のあり方と必要な情報のつ

なぎ方について考える。

- ・アレルギーについての研修

(2) 教育推進

- ◎授業の相互乗り入れや出前授業、中学校体験等の実践を通して、児童生徒理解を深めるとともに、学びの伸長を図る。
- ◎実践的な授業研究等を通して、教員の意識や指導力の向上を図る。
- 発達段階に応じたキャリア教育の推進

①体験

- ・オープンスクールの実施
- ・夏季休業中に希望者による小6生の部活動体験を行う。(7月31日 午前)
- ・中学校体験授業および入学説明会…10月30日(児童と保護者対象)

②授業交流・出前授業 等

- ・教材研究・開発
- ・学習規律
- ・外国語や数学での小中TT授業 等
- ・実技研修(理科実験、体育実技指導など)

③情報交換

- ・学習タイムについて(朝・放課後等)
- ・ICTの実践的な活用
- ・家庭学習の定着について
- ・教材教具の作成
- ・指導方法(発表の仕方・板書 等)

④小小連携

- ・指導内容の共通化
- ・教材教具の統一化

⑤キャリアノートの活用 (作成とその使用方法について)

⑥教員の資質向上

- ・小中合同研修会 夏季休業中を活用し、先進校の取組(実践)を学ぶ。
- ・各校の研究会・研修会に積極的に参加する

(3) 道徳教育

- ◎発達段階に応じた児童生徒の心の発育に連続性を持たせる
- 評価について、評価の文言や通知表のフォーム等について共通理解を図る。

①教科化にともない、各校の取組の交流を行う

②指導内容の共通化(小小連携・小中連携)

③教材教具の統一化

④授業参観・研究授業・指導力工場に向けての研修

(4) 特別支援教育

- ◎担任(担当者)及び児童生徒、保護者との交流を図り、小学校から中学校へのスムーズな接続を図る。

①情報交換

②授業参観

③児童生徒交流・体験授業

④指導の統一と共有化 掲示物・学習規律・あいさつ 等

5 推進日程

(1) 小中連携夏季研修会

8月2日(木) 午前 丹南中学校

(2) 部活動体験(希望者)

7月31日(火) 午前

(3) 中学校半日体験授業&入学説明会

10月30日(火) 午後

中学校に小学6年生が中学校の場を活用し、半日中学校生活を体験する。

① 小学生を4クラスに分けて、中学校教師による体験授業

② 入学説明会

③ 部活動体験

(4) 出前授業

中学校教員が小学校で授業を行う。

(5) その他

小中連絡会 2月下旬予定